

## ◆平成27年度事業概要

室蘭市内ものづくり中小企業（みなし大手企業含む）の製造現場における成長力強化を目的とし、一般社団法人ものづくり改善ネットワーク（以下、MKNという。）の支援協力により「ものづくり改善インストラクター（以下、インストラクターという。）」派遣を受け、室蘭市内ものづくり中小企業3社を対象に、各5回の現場改善活動を実施しました。

○実施スケジュール：（第一期）平成27年5月～8月、（第二期）平成27年11月～平成28年3月

## ◆派遣対象企業概要

### ○五嶋金属工業株式会社

所在地 室蘭市東町3丁目31-4  
 創業 昭和51年3月  
 資本金 10,000千円  
 従業員数 16名  
 工場敷地 2,300㎡（工場1,800㎡）  
 事業内容 精密製缶・組立・加工  
 （ステンレス鋼、チタン等非鉄金属材料 他）

#### 主要製品

熱交換器、  
 スプレッドライヤー、  
 変圧器ケーシング 他



### ○株式会社カネサン佐藤水産

所在地 室蘭市東町3丁目31-1  
 創業 昭和4年8月  
 資本金 10,000千円  
 従業員数 102名  
 事業内容 水産物卸売及び  
 水産加工品の製造販売  
 主要製品 いかそうめん、いくら醤油味、  
 鮭のきざみハンバーグ 他



### ○株式会社檜崎製作所

所在地 室蘭市崎守町385  
 創業 昭和10年9月  
 資本金 350,000千円  
 従業員数 142名  
 事業内容 橋梁・水処理装置・水門・  
 鉄鋼構造物等の  
 設計・製作・据付  
 主要製品 橋梁、産業機械、  
 環境機械 他



## ◆五嶋金属工業株式会社



### <事業実績概要>

#### ○インストラクター (MKN)

- 仲田 剛：カーエレクトロクスメーカーで国内外勤務し工場業務改善、生産管理等に従事
- 本田 峯生：電子部品製造メーカーに勤務し、米国・中国他国内拠点でGM、工場長を歴任
- 春日 宗夫：精密機械メーカーに勤務し、開発設計、品質保証、人材育成等に従事

#### ○改善目標：**生産性の向上と中堅社員の人材育成**

#### ○実績・今後の取組み

- ・特性要因図の作成 (問題点の整理と共有)
- ・生産性向上のための「ムダ」の抽出、分類、要因分析、改善策の検討
- ・2Sの実施 (工具室の整理・整頓、レイアウト変更等)
- ・主要製品の工数表の見える化 (ホワイトボードの設置)

### <日程・内容>

#### ○第1回 (5/28~29)

- ・会社概要説明、現場観察・ヒアリング
- ・改善活動テーマの絞り込み



「生産工程の見える化と日程管理方法の確立」をテーマとした改善活動を通じて、生産性の向上と中堅社員の人材育成を図る。

#### ○第2回 (6/18~19)

- ・現場改善基礎教育
- ・現状分析、特性要因図の作成、具体的な取組の検討

#### ○第3回 (7/2~3)

- ・2Sの実施 (材料の在庫半減、工具・備品の整理と整頓)
- ・生産性向上のための「ムダ」の洗い出し、分類 (カテゴリー分け)
- ・主要製品の工数実績の集計及び工数削減目標の設定、ホワイトボードの設置

#### ○第4回 (8/6~7)

- ・生産工程における「ムダ」をカテゴリー毎に要因分析、改善策検討

#### ○最終回 (8/27)

- ・活動結果、提案の報告会

## ◆株式会社カネサン佐藤水産

### <事業実績概要>

#### ○インストラクター (MKN)

- 石戸谷 徹：計測制御機械メーカーにて研究開発、海外技術導入、マーケティング等に従事
- 伊藤 雄三：外資系精密フィルターメーカー工場長として工場マネジメント等に従事
- 青柳 芳郎：カーエレクトロクスメーカーで国内外勤務し技術開発・品質管理等に従事

#### ○対象エリア・改善目標：**イカソーメン製造工程の「ムダ取り」**

#### ○実績・今後の取組み

- ・VSMによる検討課題の抽出 (パート・アルバイトを含む全社員)
- ・皮むき工程の改善…作業のビデオマニュアル化等
- ・解凍～皮むき機のレイアウト変更を検討
- ・生産量・出荷量等の数値化 (数値の見える化によるムダ削減)
- ・不良の多いパッケージ設備の更新検討 (補助金の活用)

### <日程・内容>

#### ○第1回 (5/28~29)

- ・会社概要説明、現場観察・ヒアリング
- ・活動方針決定

- (1) VSM (バリューストリームマップ) 作成
- (2) 現場改善活動対象エリアの選定



#### ○第2回 (6/24~26)

- (1) 現場改善基礎教育 (VSM、兆候、ムダ、5Sとは)
- (2) 現状詳細観察・VSM作成/「兆候」の抽出
- (3) レイアウト/工程フロー図作成
- (4) 真因・対策の確認

#### ○第3回 (7/23~24)

- ・真因、対策の立案・協議

#### ○第4回 (8/6~7)

- ・対策の効果の検証

#### ○最終回 (8/26~27)

- ・活動結果、提案の報告会



# 事業実績（第二期）

## ◆株式会社檜崎製作所

### <事業実績概要>

#### ○インストラクター（MKN）

本田 峯生：電子部品製造メーカーに勤務し、米国・中国他国内拠点でGM、工場長を歴任

吉野 訓正：鉄鋼メーカーに勤務し、工場・管理部門を主体に改善業務に従事

斎藤 盛行：建材メーカーに勤務し、資材開発及び内作化責任者として工場改善活動を推進

#### ○改善目標：**3Sと生産の見える化**

#### ○実績・今後の取組み

- ・モデルエリアにおける3S（徹底清掃、線引き、位置決め、表示 etc..）
- ・生産の見える化に係る改善～作業日報の改訂、生産かんばんの試行
- ・3Sの推進・全員参加の推進体制固め、全域対象化、月次評価など
- ・実績収集の更なる精度向上、ものと情報の一元管理

### <日程・内容>

#### ○第1回（11/30～12/1）

- ・会社概要説明、現場観察・ヒアリング

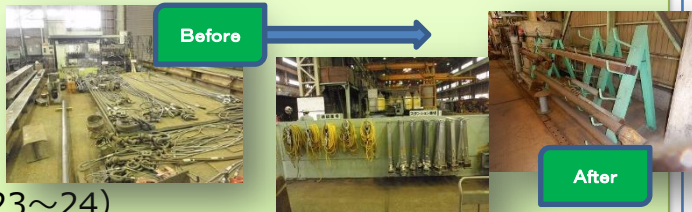
#### ○第2回（12/21～22）

- ・現場改善基礎教育
- ・連関図「計画と実績の差がなぜ生じるか」を作成し、現状分析、問題群をカテゴリー別に集約、今活動テーマの絞り込み

#### ○第3回（1/28～29）

- ・3S勉強会→モデルエリアの選定→メンバー全員による現場巡視

第4回までに  
3S改善実施



#### ○第4回（2/23～24）

- ・3S実践結果、新日報集計と差異分析、簡易かんばん構想

#### ○最終回（3/15）

- ・活動結果、提案の報告会

